



(早期償還条項付) 野村ハイベータ日本株1903 設定来の運用状況と今後の見通しについて

ポイント



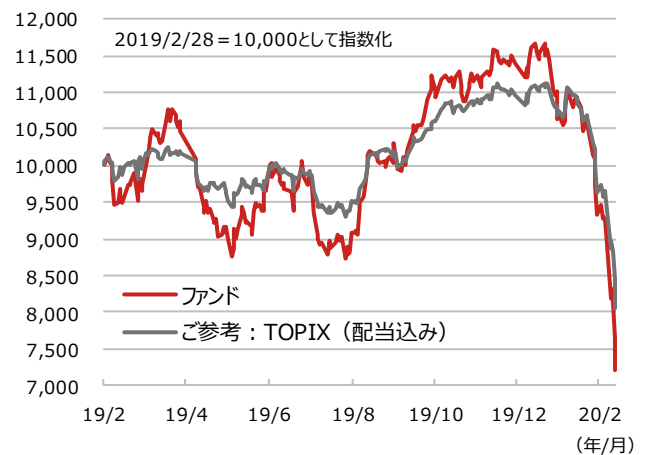
1. 基準価額はTOPIX（東証株価指数）と比べて大きな値動き
2. 割安な日本株式市場
3. リバウンド局面でTOPIXより大きな反発を期待

1. 基準価額はTOPIXと比べて大きな値動き

「(早期償還条項付) 野村ハイベータ日本株1903」(以下、当ファンド) 設定来の日本株式市場は、米中貿易協議、半導体市況動向、2019年末にかけて続伸した米国株式市場、2020年に入ってから新型肺炎の拡散などを受けて、投資家心理が大きく移り変わってきたことから値動きの大きい一年となりました。特に3月以降は、新型肺炎がグローバル経済に与える影響への警戒から下げ幅を拡大しました。

こうした市場環境下、当ファンドの基準価額は、2019年8月26日に8,739円（設定来12.6%の下落）を付けた後は一転して上昇し、2020年1月14日には最高値（11,671円、設定来16.7%の上昇）を付けました。その後は下落に転じ、2020年3月13日時点の基準価額は7,206円となりました。同期間のTOPIX（配当込み）が-19.5%～+11.2%で推移したことから、基準価額はTOPIXと比べて大きな値動きとなりました。

設定来の基準価額とTOPIXの推移



設定来の騰落率

ファンド	-27.9%
TOPIX（配当込み）	-19.5%

期間：2019年2月28日（ファンド設定日前日）～2020年3月13日、日次
上記期間において、分配金実績はありません。換金時の費用、税金等は考慮していません。
TOPIX（配当込み）は、当ファンドのベンチマークではありません。
（出所）Bloombergのデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

<当資料で使用した指数の著作権等について>

●「東証株価指数（TOPIX）」の指数値及び「TOPIX」の商標は、株式会社東京証券取引所（以下「東証」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など「TOPIX」に関するすべての権利及び「TOPIX」の商標に関するすべての権利は東証が有します。

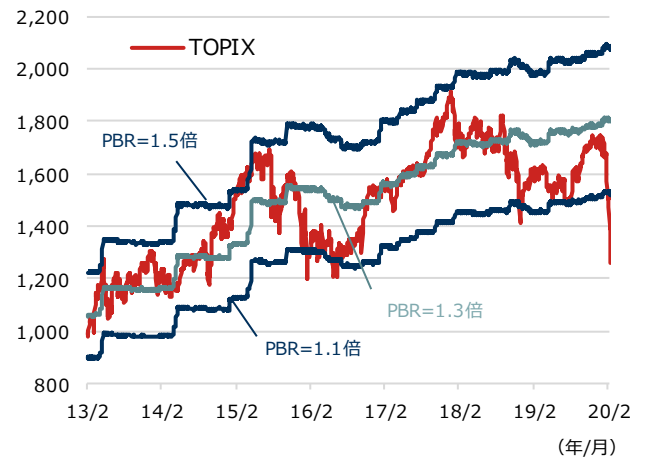
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

2. 割安な日本株式市場

日本株のバリュエーションに目を転じますと、2013年2月28日以降のTOPIXとPBR（株価純資産倍率）の関係は右上図のようになり、概ね1.1倍～1.5倍程度の範囲内で推移し、この期間の平均的なPBRは1.3倍程度でした。

2020年3月13日時点でのTOPIX（1,261.70ポイント）はPBRが0.9倍程度と上述の範囲の下限を大きく下回っており、バリュエーション面からみて、足元の株価水準は割安とされます。

TOPIXとPBRの関係



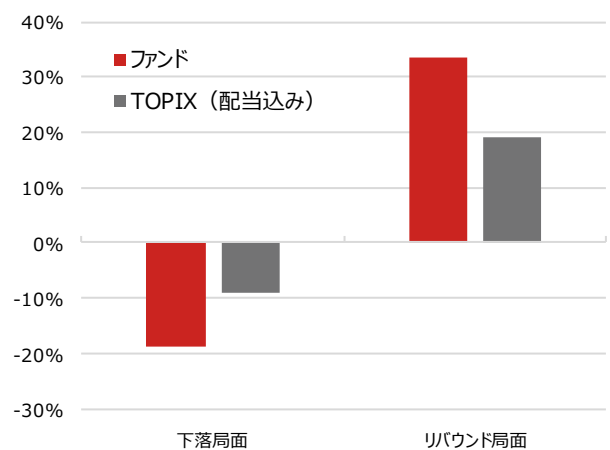
期間：2013年2月28日～2020年3月13日、日次
（出所）Quickのデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

3. リバウンド局面でTOPIXより大きな反発を期待

右下図は、ファンド設定後に株式市場が大きく下落した後のリバウンド局面での当ファンドとTOPIX（配当込み）のパフォーマンスを比較したものです。輸出系・景気敏感業種の保有比率が高い当ファンドは、グローバル景気への不透明感や地政学リスクが高まると、TOPIXと比べて大幅に下落することがあります。しかし、その後のリバウンド局面では、TOPIXを大きく上回る上昇率で推移する傾向がありました。

足元、日本経済は内需、外需ともにこれまで以上に不確実性が高まっている状況が続いています。回復は新型肺炎感染の収束次第の面もありますが、リバウンド局面においては当ファンドは、TOPIXより大きな反発が期待できると考えています。

下落局面とリバウンド局面のパフォーマンス



下落局面：2019年4月17日～2019年8月26日、日次
リバウンド局面：2019年8月26日～2020年1月14日、日次
TOPIX（配当込み）は、当ファンドのベンチマークではありません。
（出所）Bloombergのデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

「（早期償還条項付）野村ハイベータ日本株1903」

ファンドの運用状況

業種別配分

2020年2月28日現在

業種	純資産比
電気機器	35.1%
機械	30.5%
輸送用機器	8.1%
精密機器	4.1%
化学	4.1%
その他の業種	15.1%
その他の資産	3.2%
合計	100.0%

・業種は東証33業種分類によります。

特性値

2020年2月28日現在

	ファンド	(参考) TOPIX
実績PBR	1.0倍	1.1倍
予想PER	13.9倍	13.0倍
予想配当利回り	2.7%	2.6%
ベータ値	1.45	-

- ・予想配当利回りは、東洋経済新報社予想。
- ・実績PBR、予想PER、予想配当利回りは、株式の組入比率で加重平均した数値。
- ・ベータ値は、BARRA日本株モデルの推定ベータです。
- ・TOPIXは、ベンチマークではありません。

——— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 ———

【当資料について】

- 当資料は、ファンドの運用実績に関する情報提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【ご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。